

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2021年 8月24日

【会社名】 株式会社デジタルリフト
(旧会社名 株式会社電子広告社)

【英訳名】 DIGITALIFT Inc.
(旧英訳名 Dencco, inc.)
(注) 2020年 1月31日の臨時株主総会の決議により、2020年 3月 1日から会社名を上記のとおり変更いたしました。

【代表者の役職氏名】 代表取締役 百本 正博

【本店の所在の場所】 東京都港区西麻布四丁目12番24号

【電話番号】 03-6434-9896

【事務連絡者氏名】 管理Division Officer 石塚 久路

【最寄りの連絡場所】 東京都港区西麻布四丁目12番24号

【電話番号】 03-6434-9896

【事務連絡者氏名】 管理Division Officer 石塚 久路

【届出の対象とした募集(売出)有価証券の種類】 株式

【届出の対象とした募集(売出)金額】

| | |
|---------------------|--------------|
| 募集金額 | |
| ブックビルディング方式による募集 | 139,315,000円 |
| 売出金額 | |
| (引受人の買取引受による売出し) | |
| ブックビルディング方式による売出し | 471,287,000円 |
| (オーバーアロットメントによる売出し) | |
| ブックビルディング方式による売出し | 95,211,000円 |

(注) 募集金額は、有価証券届出書提出時における見込額（会社法上の払込金額の総額）であり、売出金額は、有価証券届出書提出時における見込額であります。

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2021年8月23日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、「第二部 企業情報 第1 企業の概況
3 事業の内容」の記載内容の一部を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第二部 企業情報
第1 企業の概況
3 事業の内容

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 頁で示してあります。

第二部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

3 【事業の内容】

(訂正前)

(前略)

信頼に裏打ちされた顧客基盤

(中略)

・ 1社あたり顧客取引高のアップセル進捗

「1社あたり顧客取引高の推移」

| 単位：千円/四半期 | 2020年 9月期 第3四半期 | 2020年 9月期 第4四半期 | 2021年 9月期 第1四半期 | 2021年 9月期 第2四半期 | 2021年 9月期 第3四半期 |
|------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1社あたり顧客取引高 | 25,560 | 27,605 | 32,837 | 37,235 | 27,851 |

(注) 1. 各期間における条件を同一とするためLIFT+サービスを開始した2020年4月以後から「アジャイル広告運用サービス」及び「CdMOサービス」を集計しております。

2. 2021年9月期第2四半期までは堅調に推移をしておりましたが、2021年9月期第3四半期において、コロナウイルス感染拡大に伴い、クライアントの広告予算の縮小及び予算拡大の見合わせ等の影響で単価は下落しております。

(後略)

(訂正後)

(前略)

信頼に裏打ちされた顧客基盤

(中略)

・ 1社あたり顧客取引高のアップセル進捗

「1社あたり顧客取引高の推移」

| 単位：千円/四半期 | 2020年 9月期 第3四半期 | 2020年 9月期 第4四半期 | 2021年 9月期 第1四半期 | 2021年 9月期 第2四半期 | 2021年 9月期 第3四半期 |
|------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1社あたり顧客取引高 | 11,445 | 11,925 | 15,333 | 18,255 | 13,754 |

(注) 1. 各期間における条件を同一とするためLIFT+サービスを開始した2020年4月以後から「アジャイル広告運用サービス」及び「CdMOサービス」を集計しております。

2. 2021年9月期第2四半期までは堅調に推移をしておりましたが、2021年9月期第3四半期において、コロナウイルス感染拡大に伴い、クライアントの広告予算の縮小及び予算拡大の見合わせ等の影響で単価は下落しております。

(後略)